

今回のテーマ **東京五輪に向けたサイバーセキュリティ** 青森支部 細川弘樹

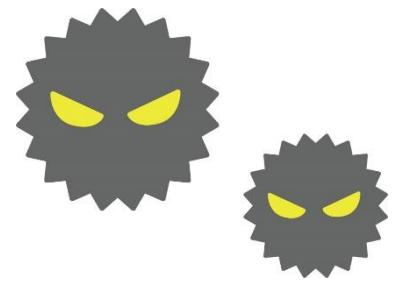
2019年も残すところあと10日余りです。皆さんにとって2019年はどんな1年間でしたか？良いお年をお迎えてください♪  
今号では THlnet 認定インストラクターで、サイバーセキュリティに詳しい細川弘樹氏からの情報提供です。細川氏は民間企業に勤務しながら、活動しています。子どもたちのネット利用は健康被害だけではなく、幅広く問題があります。専門家の細川氏の情報をもとに少し考えてみてください。(本間)

細川と申します。私は青森市内にある株式会社ソフトアカデミーあおもりに勤務し、20年ほどIT関連の人材育成事業に携わっております。今回は各団体向けセミナー事例を元に、個人的なIT利活用の観点からも留意して頂きたいことをお知らせします。

情報セキュリティの分野で、数年前から相談を受けることが多くなったのが、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた、サイバーセキュリティに関するセミナーの相談です。サイバーセキュリティとは、情報セキュリティの様々な侵害の防止や、防止を目的とした対策のことです。オリンピック・パラリンピックは言うまでもなく全世界から注目を集める大きなイベントです。そのようなイベントを政治的な目的で、サイバーセキュリティの侵害により運営を妨害しようとする動きは、2012年のロンドン大会、2016年のリオデジャネイロ大会でも見られました。ロンドン大会では公式ウェブサイトが開催期間中に2億1,200万回の攻撃、開会式でメインスタジアムの電力システムの攻撃を受けています。リオデジャネイロ大会では、複数の機関のウェブサイトの閲覧障害や改ざん等が見られました。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックにおいても、特定の組織委員会等だけではなく、日本全国のあらゆる機関が攻撃対象となる可能性もあります。つまり、開催は東京など首都圏中心だから、青森は無関係だと、のんきに構えていることはできないということです。開催の前年となる今年も、青森県内においても、青森県警察本部主催により県内の各団体を対象としたサイバーテロ対策セミナーが9月に開催されました。必要となるサイバーテロ対策としては、まずは各団体のメンバーが、サイバーテロの現状を知って危機意識を持つことです。次にサイバーテロへの対策や、万が一の事故(インシデント)が発生した場合に対処する体制を作ることが必要です。理想的には組織内で情報セキュリティを専門で扱う部門や担当者を配置できればよいですが、外部の専門家や業者とやり取りができる担当者を配置しておくことで対応することもできます。最後に必要なのは、各メンバーへの教育です。火災や地震などの避難訓練は多くの団体で行っていますが、もしも情報セキュリティが侵害される事件が起きた時に、どのような体制でどんな対処をするか、という訓練も大切です。また、普段の業務の中で、一人一人のメンバーの基本的なIT機器等の利用の仕方に注意喚起を呼び掛けるよう、ルール作りや教育も必要です。例えば、OSやウイルス対策ソフト、アプリケーションソフトの確実なアップデート、不審なメールの添付ファイルを開いたり、リンクをクリックしたりしないといった基本的なことを規程やハンドブックにまとめ、研修を行うことなどが考えられます。IT企業からは取り組んでいる事例をよくお聞きしますが、一般企業や学校でもぜひ取り組んで頂きたいと思います。

最後に記した基本的なIT機器等の利用の仕方は、各団体だけではなく、一般の個人利用者も同様に気を付けることが必要です。団体がサイバー攻撃を受けた場合に、影響を受けることがあるかもしれません。オリンピック・パラリンピックは各アスリートが4年間鍛錬してきた集大成の発表の場であり、多くの方の支えにより成り立っています。各競技では、歴史に刻まれるような感動的な場面も多々あることでしょう。せっかくの素晴らしいイベントを、情報セキュリティの侵害で台無しにしないよう、各団体の問題だけではなく、個人としても普段のパソコン利用などで情報セキュリティに留意してIT利活用をしていきましょう。



**青森県警察本部主催**  
**サイバーテロ対策セミナー**

受講無料  
定員60名  
先着順

2019/9/27(金) 13:00~16:30  
リンクステーションホール青森 4F 小会議室 (1)  
(青森市昭和1丁目4番1号)

**受講メリット**  
✓ 具体的なケースによる事件・事故対応を体験できます。  
✓ 機密的メール事故対応の体験ができます。

**受講対象者**  
✓ 県内企業・団体の経営者、役員、システム担当者等  
サイバーテロ対策を実践的に学びたい方

**実施カリキュラム**  
サイバーテロの現状  
過去にサイバーテロ、犯罪事例や、統計からわかる傾向等を紹介します。  
サイバーテロ対策  
対策の前提となるインターネット等の環境の概念を説明し、具体的な攻撃手段と脅威があり、そのための対応策を説明します。  
情報セキュリティインシデント  
近年多発しているメール事故や情報漏洩の対策を、最新事例を挙げて説明します。インシデントが発生した際の社内対応に必要な対応を体験して頂きます。

**講師**  
スキルブレイク株式会社  
三浦 一哉 (みづら かずし) 氏  
サイバー管理官として5年以上の実務経験を持ち、講師としても15年以上のキャリアを持つ。  
法人向けにセキュリティ研修・ITIL研修を主として行なう。資格取得だけでなく「実務で安全対策を身につける」ことをモットーとしている。  
・情報セキュリティ管理官  
・ITIL 準認定講師

主催：青森県警察本部 協賛：株式会社ソフトアカデミーあおもり